新評議員より一言

よろしくお願いします

三年一組　桒原　誌音

富士河口湖高校で過ごした三年間によって私は色々な面で大きく成長し、多くのことを学ぶことができました。

部活動では当たり前のことをしっかりするなかで、何事にも我慢が大切だと教えていただきました。このことを通じて、人間として陸上選手として大きく成長することができたのだと思います。この三年間でここまで成長できたのは、自分の力だけでなく周りの人達の支えがあったからです。こうした感謝の気持ちを大切に、大学生活をスタートラインと考え、これから活躍できるよう頑張ります。

三年二組　渡邊　龍佑

私はラグビー部に所属し、ラグビーと勉強の両方に力を入れ、充実した高校生活を送ってきました。ラグビー部では、高校からラグビーを始めた人がほとんどの中で、体力づくりや辛い練習を毎日することを通して仲間と協力することの大切さ、協調性や積極性など多くのことを学ぶことができました。高校生活の三年間という何かに一番熱中できる期間を富士河口湖高校で過ごせたのは本当に良かったと思います。これからはラグビー部のOBとして、また河高の同窓生として、地元を代表する人材となれるよう頑張っていきたいと思います。

三年三組　山坂　康太

富士河口湖高校に入学し、勉強と部活を両立させてきた三年間は、入学したのが昨日であるかのように感じるほど短く毎日が充実していました。ラグビー部に所属し、毎日の厳しい練習や体作りなどから、たくさんの事を学び、大きく成長することができました。それ以外にも仲間と切磋琢磨し力を合わせて勝利をつかむ喜びや、諦めずに挑戦する姿勢、努力の大切さを知ることができ、これからの人生に生かしていきたいことばかりです。河高での全ての経験を財産にして頑張っていきたいです。三年間ありがとうございました。

三年四組　小林　源也

時が過ぎるのは早いもので、ワクワクとドキドキ、不安を胸に富士河口湖高校に入学したことを昨日のことのように覚えています。

この三年間は濃密で色々なことを経験して学ぶことができました。私は富士河口湖高校に来てよかったと心から思います。私たちはこれから富士河口湖高校を旅立つわけですが色々な困難があるでしょう。しかしそんな時は思い出して御覧。富士河口湖高校で培った経験を。その経験がみなさんを助けてくれるでしょう。これから河高の同窓生として一緒に頑張っていきましょう。

三年五組　白須　雄大

この富士河口湖高校に入学してから早三年の月日が流れ、私たち40期生は卒業間近という所まで来ました。ここでの生活は楽しいことや嬉しいことだけではなく、辛いことや諦めそうになることも多々ありました。しかしその度に仲間や先生方、家族の支えが私の背中を押し、前に進む勇気をくれました。本当に感謝の念で一杯です。河高で学んだことを一生の財産とし、河高を誇りに思えるような行動を心がけ、これから社会に貢献できるよう、一歩一歩進めるよう頑張っていこうと思います。

近況報告

お久しぶりです

21期生　天野　翔悟

卒業して20年。自分の高校生活を思い出すのも断片的なものとなってしまったぐらい時が経ちました。高校を卒業後、大学を経て、地元に就職して15年になります。今では、3人の子供がおり、心配しながら忙しくも楽しい日々を過ごしております。

そんな中、富士河口湖高校同窓会たるものがあり、毎年事業を行っていて、今年は第21期生が担当する年だからよろしく…と、当時の生徒会長から連絡が入りました。高校時代に生徒会本部役員だったことすら忘れていましたが、卒業以来久しぶりに訪れた母校は、自分たちがいた校舎がそのままあり、とても懐かしく感じました。久しぶりに集まった同級生は、おなかが出ていたり、子供がいたり、髪の毛に力がなかったりと、20年の時を感じましたが、昔と変わらず楽しいメンバーのままでした。

同窓会の準備は、昨年の11月頃から行っており、各担当に分かれ活動中です。7月には記念事業として、記念講演・同窓会を開催予定です。記念講演はどなたでも参加可能ですので、奮ってご参加ください。そして、21期生の皆さん。20年ぶりに再会して、思い出話などに花を咲かし楽しみましょう。

旧生徒会長より

『一年を振り返って』

41代 生徒会長　杉谷　快

私は今年度、生徒会長として生徒の先頭に立ち活動してきました。今年度は昨年度に比べて大変なことがたくさんありました。

まずは、代替わりがあり、今まで私たちの道標となってくれていた先輩方がいなくなったことです。これからは、自分たちが後輩たちの手本にならなくてはならないと思うと不安になりました。

また、私はラグビー部生徒会に行くことができない日がたくさんありました。最後の大会があるのでラグビーの方を優先することがとても多くなり、生徒会の仲間には色々な迷惑をかけてしまいました。

しかし、そんな不安や困難、ラグビーに打ち込むことができたのは、生徒会の仲間がいたからです。そんな仲間と行った生徒会活動は、とても楽しく充実したものになりました。一年間ありがとうございました。

『～同窓会を終えて～』

第39回 同窓会実行委員長　渡辺　吾郎

卒業してから20年の節目となった昨年の7月21日に富士急ハイランドリゾートにて第39回山梨県立富士河口湖高等学校同窓会総会を無事に終えることができました。総会に先立ち、記念事業としてお笑いコンビ「T－M」のゴルゴ松本さんをお迎えして講演会を開催しました。夏休み初日の好天気にも恵まれ満員御礼、大盛況の講演会となりました。溶けるような暑さの日でしたが、それにも勝るゴルゴ松本さんの「命の授業」と銘打った講演はとても熱く心に残る素晴らしい内容でした。

総会、懇親会にはたくさんの方々にお集まりいただきました。久しぶりに会う20期生、恩師の方々と思う存分話すには少し時間が足りませんでしたが、胸踊る一日が過ごせました。

親愛なる富士河口湖高校。それを見守る霊峰富士。その裾野のように私達の未来も無限に広がっています。また逢う日その日まで。

今回の同窓会総会を開催するにあたり、御賛同いただきました各種企業、団体、個人の皆様、同窓会役員はじめとした同窓生の皆様、先生方、在校生、20期生の皆様、そして同窓会実行委員会の皆様には厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

頑張りました！ 母校部活動報告

H30年度

山梨県総合体育大会

男子 総合 17位　女子 総合 6位

各部の主な成績

野球
- 全国高校野球山梨大会　2回戦敗退

ラグビー
- 全国大会県予選　準優勝
- 関東大会　Gブロック3位

バスケット男
- IH県予選　ベスト16

バスケット女
- IH県予選　ベスト8

バレー男
- 全日本選手権予選　2回戦進出

バレー女
- 全日本選手権予選　2回戦進出

ソフトテニス男
- 県総体(団体)　3回戦進出
- 県総体(個人)　準優勝
- 関東大会(個人)　ベスト32
- インターハイ(個人)　出場

ソフトテニス女
- 県総体(団体)　準優勝
- 県総体(個人)　準優勝
- 関東大会（団体）　出場
- インターハイ(個人)　出場

卓球男
- 県新人大会(団体)　ベスト8

卓球女
- 県総体(団体)　ベスト4

漕艇男
- 県総体　総合優勝
- 国民体育大会(シングルスカル)　準決勝進出

漕艇女
- 県総体　総合優勝
- インターハイ(舵手付きクォドルプル)　準々決勝進出

サッカー
- 県総体　3回戦進出

剣道男
- 県総体(団体)　第3位
- 関東大会(団体)　出場
- 全国選抜大会(団体)　出場

剣道女
- 県総体(団体)　第4位
- 関東大会(団体)　出場
- 全国選抜予選　第4位

柔道男
- IH予選(団体)　第3位
- 関東大会(団体)　出場
- 選手権大会県予選(個人)　第3位

柔道女
- 県総体(団体)　第2位
- 関東大会(団体)　出場
- 選手権大会県予選(個人)　第2位

陸上男
- 県総体　入賞2名
- 関東大会(男子800M)　出場

陸上女
- 県新人戦　入賞3名

ソフトボール
- 県新人戦　第4位
- 関東大会　出場

カヌー男
- 県総体　総合優勝
- 関東選抜大会　総合優勝
- インターハイ　総合6位

カヌー女
- 県総体　総合優勝
- 関東大会　入賞5組
- インターハイ　出場

弓道男
- 県新人大会(団体)　第3位

弓道女
- 県総体(団体)　予選敗退
- IH予選(個人)　第3位
- 関東選抜大会(個人)　出場

英会話
- 富士急行電車内、下吉田駅、河口湖駅前で外国人への観光案内

音楽
- 全日本合唱コンクール関東支部山梨大会　銅賞

放送
- NHK杯全国高校放送コンテスト山梨大会　創作ラジオドラマ部門　優勝
- ラジオドキュメント部門　2位　共に全国大会出場

吹奏楽部
- 山梨県吹奏楽コンクール　銀賞
- 管楽合奏コンテスト全国大会　優秀賞

美術
- 県芸術文化祭美術工芸部門　出品

文芸部
- 県芸術文化祭賞俳句部門　優秀賞
- 関東地区高校生文芸大会俳句部門　出場
- 全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会（個人）　3回戦進出

茶道
- 県芸術文化祭茶道部門研修会　和室席担当

写真
- 冬季審査会　佳作5　団体第10位

社会科学
- 県芸文祭社会科学部門　最優秀賞
- 全国高等学校社会科学研究発表大会　出場